平成 28 年度 シラバス

| 「コミュニケーション英語 」 | 単位数 | 3 単位 | 学科 | 普通科 | 学年·学級 | 1 学年 |
|----------------|-----|------|----|-----|-------|------|
|----------------|-----|------|----|-----|-------|------|

1. 学習の到達目標

| | 1. 積極的に言語活動を行い,コミュニケーションを図ろうとすることができる。 |
|-------------|--|
| 光辺の心体ロ標 | 2. 聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。 |
| 学習の到達目標 | 3. 話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。 |
| | 4. 言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化を理解することができる。 |
| 使用教科書, 副教材等 | All Aboard! Communication English I (コ I 301)、All Aboard! Communication English I WORKBOOK 標準編(東京書籍) |

2. 学習指導計画及び評価方法等

| 学 | 月 | 学習内容 | | 考 | | 評価の観点 | 点のポイント | |
|---|---|-----------|-------------------------|---|-----------|---------|----------|----------|
| 期 | | (教科書の構成) | 学習のねらい | 査 | コミュニケーション | 外国語表現の能 | 外国語理解の能 | 言語や文化につい |
| | | | | 範 | への関心・意欲・ | カ | カ | ての知識・理解 |
| | | | | 囲 | 態度 | | | |
| 第 | 4 | Warm-Up 1 | [題材内容] | 第 | カタカナ語と英 | カタカナ語を | カタカナ語の元 | カタカナ語と英語 |
| 1 | | 英語の音になれよう | 元々は英語であるが身近な日常生活の中に定着し | 1 | 語の発音の違い | 元々の英語の発 | となっている英 | の元々の発音の |
| 学 | | | て日本語となったカタカナ語と,元々の英語の発音 | 学 | に関心を持って | 音で正確に発音 | 語の発音を正確 | 違いを理解し、聞 |
| 期 | | | との違いについて学ぶ。 | 期 | いる。 | できる。 | に聞き取ること | きわける知識を |
| | | | | 中 | 間違いを恐れず | | ができる。 | 身につけている。 |
| | | | [言語活動] | 間 | 積極的に発音し | | | |
| | | | カタカナ語となった英語の発音を正確に聞き取り、 | | ようとしている。 | | | |
| | | | 発音する。 | | | | | |
| | | Warm-Up 2 | [題材内容] | | 単語を書く活動 | アルファベット | 発音された単語 | アルファベットの |
| | | アルファベットにな | 身近な日常生活の中にある場所を表す英語の単語 | | に積極的に取り | を使って単語を | を正しく聞き取 | 大文字・小文字の |
| | | れよう | を書き、発音を確認する。 | | 組んでいる。 | 正しく書くこと | ることができる。 | 違いを理解してい |
| | | | | | | ができる。 | | る。 |
| | | | [言語活動] | | | | | |
| | | | 英語のアルファベットを使って単語を正確に書き、 | | | | | |
| | | | 発音する。 | | | | | |

| _ | <u> </u> | | I | T | I | <u> </u> |
|---|------------------|----------------------------|----------|----------|----------|------------|
| | Warm-Up 3 | [題材内容] | 言語活動におい | 場面に応じた表 | 相手の表現を正 | 学校における日常 |
| | よく使う表現になれ | 学校生活の典型的な場面でよく使われる英語表現 | て,学んだ表現を | 現を使って適切 | しく聞き取るこ | 生活で使われる基 |
| | よう | を学ぶ。 | 積極的に使って | に話すことがで | とができる。 | 本的な表現を理解 |
| | | | いる。 | きる。 | | している。 |
| | | [言語活動] | | | | |
| | | 学校生活の典型的な場面でよく使われる英語表現 | | | | |
| | | を理解し、実際に使ってみる。 | | | | |
| | | | | | | |
| | Pre-Lesson 1 | [言語材料] | | | | be 動詞 と一般動 |
| | 2種類の動詞 | be 動詞 / 一般動詞 | | | | 詞について理解し |
| | | | | | | ている。 |
| | Pre-Lesson 2 | [言語材料] | | | | be 動詞の否定文 |
| | 否定文と疑問文 | be 動詞の否定文と疑問文 / 一般動詞の否定文と疑 | | | | と疑問文 / 一般 |
| | | 問文 | | | | 動詞の否定文と疑 |
| | | | | | | 問文について理解 |
| | | | | | | している。 |
| 5 | Lesson 1 | [題材内容] | 高校生の自己紹 | 自己紹介によく | 書かれた自己紹 | 自己紹介にふさわ |
| | Hello, Everyone! | 日本人の高校生が海外の高校生と E メールを交換 | 介の内容に関心 | 使われる表現を | 介の内容につい | しい英語での表現 |
| | 海外の仲間から | し自己紹介する。 | を持っている。 | 使って、 簡単な | て正しく読み取 | を知っている。 |
| | | | 積極的に英語で | 自己紹介をする | ることができる。 | 動詞の過去形につ |
| | | [言語材料] | 自己紹介をしよ | ことができる。 | | いての基本的な知 |
| | | 動詞の過去形 | うとしている。 | 話そうとするこ | | 識を身につけてい |
| | | | | とを聞き手に正 | | る。 |
| | | [言語活動] | | 確に伝えること | | |
| | | 自己紹介をする | | ができる。 | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

| A Letter to Australia 而親への手紙留学生が日本の伝統文化である和太鼓演奏を通じ て感じたことを両親に手紙で伝える。について関心を 持ち,意欲的に読 って適切に書く れた情報の概要 現を知ったができる。活について書か れた情報の概要 現を知ったができる。現を進行を表する。「言語材料」 現在進行形 / 過去進行形 現在進行形 [言語活動]現在進行形 / 過去進行形 (ことができる。 は行形に ないて報告 気持ちを正確に について大切な につける につける について報告 しようとしてい 伝えることがで 部分を聞き取る | 紙を書く される。 で形, 過去 こつか識を かいる。 |
|---|---|
| Australia で感じたことを両親に手紙で伝える。 持ち,意欲的に読って適切に書く んだり聞いたり ことができる。 れた情報の概要 を読み取ること 現在進行 現在進行 ができる。 現在進行形 / 過去進行形 単行形 / 過去進行形 (ことができる。 学校生活につい ができる。 単行形 (ことができる。 連行形 (ことができる。 連行形 (ことができる。 連行形 (ことができる。 かできる。 連行形 (ことができる。 連行形 (ことができる。 ごとができる。 ごとができる。 できる。 連行形 (ことができる。 連行形 (ことができる。 ごとができる。 ごとができる。 連行形 (ことができる。 連行形 (ことができる。 ごとができる。 ごとができる。 連行形 (ことができる。 連行形 (ことができる。 連行形 (ことができる。 ごとができる。 連行形 (ことができる。 連行形 (ことができる。 連行形 (ことができる。 連行形 (ことができる。 学校生活の報告 基本的が (ことができる。 連行形 (ことができる。 連 | っている。 示形, 過去 こついての か知識を身 |
| 両親への手紙 | 所,過去こついてのこかである。 |
| [言語材料] | ついての |
| 現在進行形 / 過去進行形 積極的に学校生 て自分の考えや 学校生活の報告 基本的な 活について報告 気持ちを正確に について大切な につけて しようとしてい 伝えることがで 部分を聞き取る | 知識を身 |
| 活について報告 気持ちを正確に について大切な につけて [言語活動] しようとしてい 伝えることがで 部分を聞き取る | · |
| [言語活動] しようとしてい 伝えることがで 部分を聞き取る | いる。 |
| | |
| | |
| | |
| | |
| 文法のまとめ 1 [言語材料] 2種類の | 動詞 / 否 |
| 2種類の動詞 / 否定文と疑問文 / 動詞の過去形 / 定文と | 疑問文 / |
| 進行形 / 文の構造を知る 1 動詞の | 過去形 / |
| | ついて理 |
| | いる。 |
| | 的語の違 |
| | て理解し |
| | |
| Communication 1[言語活動]朝のあいさつの 朝のあいさつの 相手の質問を聞 あいさつ | の場面に |
| 朝のあいさつ 朝のあいさつの場面における会話を聞いたり,よく 場面によく使わ 場面にふさわし き取って適切に ふさわし | い話題や |
| 使われる表現を使ってあいさつを交わす。 れる表現を積極 い表現を選択し 応じることがで 表現を理 | 里解してい |
| | |
| ている。 | |
| 理解できないこ リズムやイント ネーションなど | |
| とがあっても推 ネーションなど の音声的特徴に | |
| 測するなどして の音声的特徴に 注意して聞き取 | |
| 聞き続ける。 注意して表現で ることができる。 | |
| きる。 | |
| | |

| 6 | Lesson 3 | | 1 | 日本の「カワイ | 相手の発言に対 | 日本の「カワイ | 海外での「カワイ |
|---|-----------------------|--------------------------|---|----------|----------|----------|------------------|
| | <i>Kawaii</i> Culture | 日本のマンガやアニメについての海外の若者の対 | 学 | イ」カルチャーの | して適切に感想 | イ」カルチャーに | イ」という言葉や |
| | カワイイカルチャー | 話を通して海外で日本の「カワイイ」文化がどのよ | 期 | 海外での人気の | を述べることが | ついての話し手 | 日本のポップカル |
| | | うに見られているかを学習する。 | 期 | 背景に関心を持 | できる。 | の考えを正確に | チャーの理解のさ |
| | | | 末 | ち、積極的に聞い | これからの予定 | 読み取ることが | れ方を知ってい |
| | | [言語材料] | | たり読んだりし | について相手に | できる。 | る。 |
| | | 助動詞(can / should / will) | | ている。 | 適切に伝えるこ | 相手が述べる感 | 助動詞 (can / |
| | | | | 間違うことを恐 | とができる。 | 想について正確 | should / will) Ø |
| | | [言語活動] | | れずに自分の感 | | に聞きとること | 表す話し手の心情 |
| | | 感想を述べる | | 想を述べようと | | ができる。 | や考えを理解して |
| | | | | している。 | | | いる。 |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | 翻訳にチャレンジ | [言語活動] | | 間違いを恐れず | 適切な表現を選 | 登場人物の気持 | 場面や状況にふさ |
| | 1 | 英語で書かれた漫画のせりふを日本語に翻訳する。 | | に積極的に翻訳 | び英語を日本語 | ちや場面を読み | わしい表現を知っ |
| | Solution | | | しようとしてい | に翻訳すること | 取ることができ | ている。 |
| | | | | る。 | ができる。 | る。 | 日本の食文化につ |
| | | | | 必要に応じて辞 | 理解してもらえ | | いて理解してい |
| | | | | 書を活用してい | るように表現の | | る。 |
| | | | | る。 | 工夫をしてい | | |
| | | | | | る。 | | |
| | Let's Listen 1 | [言語活動] | | 理解できなくて | 値段を尋ねた | 値段や金額を表 | フリーマーケット |
| | フリーマーケットで | フリーマーケットで買い物をする場面における会 | | も推測するなど | り, 答えたりす | す数字を正しく | という日常生活に |
| | 買い物 | 話を聞き、概要を理解し、よく使われる表現を聞き | | して聞き続ける。 | る表現を正確に | 聞き取ることが | おける風俗習慣を |
| | | 取る。 | | | 使うことができ | できる。 | 理解している。 |
| | | | | | る。 | | 買物の場面でよく |
| | | | | | | | 使われる表現を理 |

| | | | | | | 解している。 |
|---|------------------|------------------------|-----------|---------|---------|----------|
| | | | | | | |
| 7 | Lesson 4 | [題材内容] | 日本の国民食で | 自分の好きな食 | ラーメンについ | ラーメンが国民食 |
| | A Symphony of | 日本の国民食となったラーメンの背景や魅力につ | あるラーメンに | べ物について正 | ての書き手の考 | となった背景や理 |
| | Soup and Noodles | いて学ぶ。 | 関心を持ち, 意欲 | 確に伝えること | えを正確に読み | 由を理解してい |
| | すばらしきラーメン | | 的に聞いたり読 | ができる。 | 取ることができ | る。 |
| | の世界 | [言語材料] | んだりしている。 | よく使われる表 | る。 | 相手を誘う場面で |
| | | 不定詞 | 積極的に自分の | 現を使って食事 | 相手が述べる食 | よく使われる表現 |
| | | | 好きな食べ物に | に誘うことがで | べ物の情報につ | を理解している。 |
| | | [言語活動] | ついて話してい | きる。 | いて正確に聞き | |
| | | 誘う | る。 | | とることができ | |
| | | | ペア・グループワ | | る。 | |
| | | | ークにおいて協 | | 相手に適切に応 | |
| | | | 力して対話に取 | | じることができ | |
| | | | り組んでいる。 | | る。 | |

【課題・提出物等】

- ◎自己紹介文(L.1)
- ◎お世話になった人への報告の手紙 (L.2)
- ◎ジャパン・エキスポ以外の日本のポップカルチャー紹介イベントを調べる(L.3)
- ◎『猫ラーメン』の翻訳
- ◎準拠ワークブック (基礎編…各 Lesson の右ページ、標準編…各 Lesson の Let's Practice!)

【第1学期の評価方法】

- ①教室内を巡回してペアワークの取り組み状況を観察する。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) 自己紹介(Lesson 1)/報告する表現(Lesson 2)/感想を述べる表現(Lesson 3)/誘う表現(Lesson 4)
- ②本文の要約の音読を教員または生徒同士が評価する。(外国語表現の能力) 評価項目:取り組みの熱心さ、声の大きさ、発音の正確さなど
- ③本文の内容について読んだり、聞いたりしたことを、筆記テストする。(外国語の理解の能力) 中間・期末テスト / 評価問題など
- ④下記のテーマの説明に用いられる語句や文法事項及び表現を理解しているか筆記テストをする。(言語や文化の知識・理解) 自己紹介(Lesson 1) / 学校生活(Lesson 2) / 日本のポップカルチャー(Lesson 3) / 日本の国民食(Lesson 4) 中間・期末テスト / 評価問題 / 10 分間テストなど
- ⑤上記課題の内容や提出状況

| 学 | 月 | 学習内容 | | 考 | | 評価の観り | 点のポイント | |
|---|---|------------------|--------------------------|---|-----------|----------|----------|----------|
| 期 | | (教科書の構成) | 学習のねらい | 査 | コミュニケーション | 外国語表現の能 | 外国語理解の能 | 言語や文化につい |
| | | | | 範 | への関心・意欲・ | カ | カ | ての知識・理解 |
| | | | | 囲 | 態度 | | | |
| 2 | 9 | Lesson 5 | [題材内容] | 第 | パックンマック | 自分の好きなこ | 外国語学習に対 | コミュニケーショ |
| | | Lifelong Friends | 外国語学習の意義について, お笑いコンビ「パック | 2 | ンの外国語学習 | とについて聞き | するパックンマ | ンにおける相づち |
| | | 外国語学習のすす | ンマックン」の対話を通して考える。 | 学 | 方法について関 | 手に正確に伝え | ックンの考えを | の重要さを理解し |
| | | め | | 期 | 心を持ち, 意欲的 | ることができ | 正確に読み取る | ている。 |
| | | | [言語材料] | 中 | に読んだり聞い | る。 | ことができる。 | 相づちを打つのに |
| | | | 動名詞 | 間 | たりしている。 | 聞き手の理解を | 聞いた内容に対 | 適切な表現を理解 |
| | | | | 考 | ペアワークにお | 確認し, それに | して適切に応じ | している。 |
| | | | [言語活動] | 查 | いて積極的に相 | 応じて話すこと | ることができる。 | 動名詞についての |
| | | | 相づちを打つ | | 手から情報を引 | ができる。 | | 基本的な知識を身 |
| | | | | | き出そうとして | | | につけている。 |
| | | | | | いる。 | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | Reading 1 | [題材内容] | | 理解できないこ | 正しい強勢や区 | 対話の流れにお | 場面や心情による |
| | | Short Stories in | ショートストーリーを読み場面や心情を読み取っ | | とがあっても推 | 切りなどを用い | ける大切な情報 | 強勢やイントネー |
| | | English | て英語におけるユーモアを理解する。 | | 測などして読み | て音読できる。 | を読み取ること | ションの違いを理 |
| | | | | | 続ける。 | 語と語の結び付 | ができる。 | 解している。 |
| | | | [言語活動] | | 間違うことを恐 | きに気をつけて | 文章の目的に応 | |
| | | | 登場人物の気持ちを考えながら音読する。 | | れず積極的に音 | 音読できる。 | じた速さで読む | |
| | | | | | 読に取り組んで | 場面や心情に応 | ことができる。 | |
| | | | | | いる。 | じた音読ができ | | |

| | | | | る。 | | |
|----|-----------------|--|----------|---------|-----------|---|
| 10 | 文法のまとめ 2 | [言語材料] 助動詞 / 不定詞 / 動名詞 / There is [are]~ / 接続 詞 when / 文の構造を知る 2 | | | | 助動詞 / 不定詞/ 動名詞/ There is [are] ~ / 接続詞 when について理 解している。 目的語を2つとる 動詞について理解 している。 |
| | Communication 2 | [言語活動] | コンビニでの買 | コンビニでの買 | 相手の質問を聞 | 買い物の場面にふ |
| | コンビニで買い物 | コンビニでの買い物の場面における会話を聞いた | い物の場面によ | い物の場面にふ | き取って適切に | さわしい話題や表 |
| | | り、よく使われる表現を使ってペアで対話をする。 | く使われる表現 | さわしい表現を | 応じることがで | 現を理解してい |
| | | | を積極的に使お | 選択し話すこと | きる。 | る。 |
| | | | うとしている。 | ができる。 | リズムやイント | 状況や場面による |
| | | | 理解できないこ | リズムやイント | ネーションなど | 強勢やイントネー |
| | | | とがあっても推 | ネーションなど | の音声的特徴に | ションの違いを理 |
| | | | 測するなどして | の音声的特徴に | 注意して聞き取 | 解している。 |
| | | | 聞き続ける。 | 注意して表現で | ることができる。 | |
| | | | | きる。 | | |
| | Lesson 6 | [題材内容] | 歌川国芳につい | 絵や写真の描写 | 歌川国芳に関す | 歌川国芳の浮世絵 |
| | A Funny | 日本の現代マンガのおもしろさにつながる江戸時 | て関心を持ち,積 | に適切な表現を | る紹介を読み, 概 | と現代マンガの関 |
| | Pictures from | 代の浮世絵師、歌川国芳についてスピーチをする。 | 極的に聞いたり | 用いて話してい | 要や要点をとら | 連性を理解してい |
| | the Edo Period | | 読んだりしてい | る。 | えることができ | る。 |
| | 奇想天外な浮世絵 | [言語材料] | る。 | 絵や写真につい | る。 | 絵や写真を描写す |

| 1 | 1 | | | | 1 | | |
|----|-----------------|-------------------------|---|----------|---------|-----------|----------|
| | 師 | 受け身 | | 間違うことを恐 | て自分の考えを | 歌川国芳に関す | るための表現を理 |
| | | | | れずに好きな絵 | 述べたり書いた | る事実とさおり | 解している。 |
| | | [言語活動] | | や写真について | りすることがで | の考えを区別し | 受け身についての |
| | | 描写する | | 描写しようとし | きる。 | て読むことがで | 基本的な知識を身 |
| | | | | ている。 | | きる。 | につけている。 |
| 11 | Lesson 7 | [題材内容] | 第 | コウテイペンギ | 旅行の計画を相 | コウテイペンギ | コウテイペンギン |
| | Living on Ice | 絶滅の危機に直面しているコウテイペンギンにつ | 2 | ンについて関心 | 手に正確に提案 | ンに関する説明 | の現状と地球温暖 |
| | コウテイペンギン | いての説明文を読み、地球温暖化の影響について考 | 学 | を持ち、積極的に | することができ | を読み, 概要や要 | 化の影響について |
| | の世界 | える。 | 期 | 聞いたり読んだ | る。 | 点をとらえるこ | 理解している。 |
| | | | 期 | りしている。 | 相手の提案に対 | とができる。 | 計画を提案するだ |
| | | [言語材料] | 末 | ペアで協力しな | し、適切に応じ | 原因と結果につ | めの表現を理解し |
| | | 現在完了形 | 考 | がら積極的に旅 | ることができ | いて的確に把握 | ている。 |
| | | | 査 | 行の計画を提案 | る。 | しながら読むこ | 現在完了形につい |
| | | [言語活動] | | しようとしてい | 現在完了形を使 | とができる。 | ての基本的な知識 |
| | | 提案する | | る。 | って自分の経験 | | を身につけてい |
| | | | | | について正確に | | る。 |
| | | | | | 表現できる。 | | |
| | 翻訳にチャレンジ2 | [言語活動] | | 間違いを恐れず | 適切な表現を選 | 登場人物の気持 | 場面や状況にふる |
| | Buffet Style | 英語で書かれた漫画のせりふを日本語に翻訳する。 | | に積極的に翻訳 | び英語を日本語 | ちや場面を読み | わしい表現を知っ |
| | | | | しようとしてい | に翻訳すること | 取ることができ | ている。 |
| | | | | る。 | ができる。 | る。 | 日本の食文化に |
| | | | | 必要に応じて辞 | 理解してもらえ | | いて理解してい |
| | | | | 書を活用してい | るように表現の | | る。 |
| | | | | る。 | 工夫をしてい | | |
| | | | | | る。 | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | Communication 3 | [言語活動] | | 予定を尋ねる場 | 予定を尋ねる場 | 相手の質問を聞 | 予定を尋ねる場合 |
| | 予定を尋ねる | 週末の予定を尋ねる場面における会話を聞いたり、 | | 面によく使われ | 面にふさわしい | き取って適切に | にふさわしい話 |
| - | • | | • | • | • | | • |

| | | よく使われる表現を使ってペアで対話する。 | る表現を積極的 | 表現を選択して | 応じることがで | や表現を理解して |
|----|----------------|---------------------------------------|-----------|---------|-----------|--------------|
| | | | に使おうとして | 適切に話すこと | きる。 | いる。 |
| | | | いる。 | ができる。 | リズムやイント | |
| | | | 理解できないこ | リズムやイント | ネーションなど | |
| | | | とがあっても推 | ネーションなど | の音声的特徴に | |
| | | | 測するなどして | の音声的特徴に | 注意して聞き取 | |
| | | | 聞き続ける。 | 注意して表現で | ることができる。 | |
| | | | | きる。 | | |
| 12 | Lesson 8 | [題材内容] | 上野さんの人生 | 将来つきたい職 | 上野さんについ | 上野さんの自然や |
| | A Garden in | 英国でイングリッシュ・ガーデンについて学んだ上 | や自然に対する | 業について理由 | て読み, 概要や要 | イングリッシュ・ |
| | Hokkaido | 野砂由紀さんについてのインタビューを読み,自然 | 考えについて関 | を挙げながら説 | 点をとらえるこ | ガーデンに対する |
| | 北国のガーデン | やイングリッシュ・ガーデンに対する上野さんの考 | 心を持ち, 積極的 | 明することがで | とができる。 | 考えを理解してい |
| | | えを学ぶ。 | に聞いたり読ん | きる。 | 上野さんの人生 | る。 |
| | | | だりしている。 | 適切な速さや声 | における事実と | 理由を述べる表現 |
| | | [言語材料] | 間違いを恐れず | の大きさで話す | 上野さんの考え | の使い方を理解し |
| | | It の用法 | 積極的に将来つ | ことができる。 | を区別して読む | ている。 |
| | | | きたい職業につ | | ことができる。 | It の用法について |
| | | [言語活動] | いて話したり書 | | | の基本的な知識を |
| | | 理由を述べる | いたりしている。 | | | 身につけている。 |
| | Let's Listen 2 | [言語活動] | 理解できなくて | イベントなどに | 自然な口調で話 | 誘ったり約束をす |
| | サッカーでデート | 友達をサッカーの試合観戦に誘う場面における会 | も推測するなど | 誘ったり、会う | される英語を聞 | る場面でよく使わ |
| | | 話を聞き、概要を理解し、よく使われる表現を学ぶ。 | して聞き続ける。 | 約束をする際の | き,時間や場所を | れる表現を理解し |
| | | | | 表現を適切に使 | 正しく聞き取る | ている。 |
| | | | | うことができ | ことができる。 | |
| | | | | る。 | | |
| | 文法のまとめ 3 | [言語材料] | | | | 受け身 / that 節 |
| | | 受け身 / that 節と if 節 / 現在完了形 / it の用法 / | | | | と if 節 / 現在完 |
| | | 文の構造を知る 3 | | | | 了形 /it の用法に |

| | | | | | ついて理解してい る。 目的語と補語をと る動詞について理 解している。 |
|-----------------|-------------------------|----------|----------|----------|--|
| Communication 4 | [言語活動] | 場所を描写する | 場所を描写する表 | 相手の質問を聞 | 場所を描写する表 |
| インターネットで | 日本の観光地を描写する場面における会話を聞く。 | 表現を積極的に | 現を選択して適切 | き取って適切に | 現を身につけてい |
| 調べる | 日本の観光地について調べ、調べた内容についてペ | 使おうとしてい | に話すことができ | 応じることがで | る。 |
| | アで対話する。 | る。 | る。 | きる。 | 提案する表現を身 |
| | | ペアで協力し,調 | リズムやイントネ | リズムやイント | につけている。 |
| | | べた内容につい | ーションなどの音 | ネーションなど | |
| | | て間違いを恐れ | 声的特徴に注意し | の音声的特徴に | |
| | | ずに対話してい | て表現できる。 | 注意して聞き取 | |
| | | る。 | | ることができる。 | |

【課題・提出物等】

自分の好きな絵や写真についての描写英文、コウテイペンギンや地球温暖化についての意見の英文、旅行の計画についての英文、『猫ラーメン』の翻訳、将来就きたい職業とその理由についての英文、インターネットで調べた日本の観光地についての説明英文 ②準拠ワークブック(基礎編…各 Lesson の右ページ、標準編…各 Lesson の Let's Practice!)

【第2学期の評価方法】

- ①室内を巡回してペアワークの取り組み状況を観察する。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) 相づちを打つ表現(Lesson 5) / 買い物をする際の表現(Communication 2)/描写する表現 (Lesson 6) / 提案する表現 (Lesson 7) / 予定を尋ねる表現 (Communication 3) /理由を述べる表現 (Lesson 8)
- ②ロールプレイで以下の表現が身についているかインタビューテストをする。(外国語表現の能力) 相づちを打つ表現(Lesson 5) / 買い物をする際の表現(Communication 2)/描写する表現 (Lesson 6) / 提案する表現 (Lesson 7) / 予定を尋ねる表現 (Communication 3) / 理由を述べる表現 (Lesson 8)
- ③本文の要約の音読を教員または生徒同士が評価する。(外国語表現の能力) 評価項目:取り組みの熱心さ,声の大きさ,発音の正確さなど
- ④課題で提出した英文及び発表を評価する。(外国語表現の能力) 自分の好きなことについての対話(Lesson 5),自分の好きな絵や写真についてのスピーチ(Lesson 6),コウテイペンギンや地球温暖化についての意見の英文(Lesson 7), 旅行の計画についての英文(Lesson 7),将来就きたい職業とその理由について発表(Lesson 8),インターネットで調べた日本の観光地について発表(Communication 4)
- ⑤本文の内容について読んだり、聞いたりしたことを、筆記テストする。(外国語の理解の能力) ⑥下記のテーマの説明に用いられる語句や文法事項及び表現を理解しているか筆記テストをする。(言語や文化の知識・理解)
 - 外国語学習(Lesson 5) / 日本の伝統文化における人物(Lesson 6) / 動物と環境問題(Lesson 7) / 人物の生い立ちと職業に対する考え(Lesson 8)
- ⑦上記課題の内容や提出状況

| 学 | 月 | 学習内容 | | 考 | 評価の観点のポイント | | | |
|---|---|-------------------|------------------------|---|------------|---------|---------|----------|
| 期 | | (教科書の構成) | 学習のねらい | 査 | コミュニケーショ | 外国語表現の | 外国語理解の能 | 言語や文化につ |
| | | | | 範 | ンへの関心・意 | 能力 | カ | いての知識・理解 |
| | | | | 囲 | 欲∙態度 | | | |
| 3 | 1 | Lesson 9 | [題材内容] | 第 | 第二次世界大戦 | 場所や人につ | 第二次世界大戦 | ハワイと沖縄の |
| | | Pigs from across | 第二次世界大戦後の沖縄の惨状とそれを救おう | 3 | 後の沖縄の惨状 | いて説明し、聞 | 後の沖縄の惨状 | 関係について理 |
| | | the Sea | としたハワイの日系アメリカ人について学ぶ。 | 学 | と沖縄出身のハ | き手に正確に | と沖縄出身のハ | 解している。 |
| | | 海の向こうからの贈り物 | | 期 | ワイの日系アメ | 伝えることが | ワイの日系アメ | 相手に感謝する |
| | | | [言語材料] | 中 | リカ人の試みに | できる。 | リカ人の試みに | 場面に応じた表 |
| | | | 関係代名詞 | 間 | ついて関心を持 | 相手に感謝す | ついて要点や概 | 現を理解してい |
| | | | | 考 | ち,意欲的に読 | る場面にふさ | 要を読み取るこ | る。 |
| | | | [言語活動] | 查 | んだり聞いたり | わしい語句や | とができる。 | 関係代名詞につ |
| | | | 感謝する | | している。 | 表現を選択し | 質問に対して適 | いての基本的な |
| | | | | | ペアワークにお | 話すことがで | 切に応じること | 知識を身につけ |
| | | | | | いて必要に応じ | きる。 | ができる。 | ている。 |
| | | | | | て協力しあって | | | |
| | | | | | いる。 | | | |
| | | | | | 言語活動におい | | | |
| | | | | | て学んだ表現を | | | |
| | | | | | 自ら使ってい | | | |
| | | | | | る。 | | | |
| | | Lesson 10 | [題材内容] | | フィンランドと | 比較表現を適 | フィンランドに | フィンランド文 |
| | | Memories on Trees | 豊かな自然に恵まれたフィンランドの人と森の | | 人と自然の関係 | 切に使って家 | 関する説明を読 | 化における森で |
| | | 森の国、フィンランド | つながりについて学び、人と自然の関係について | | について関心を | 族について話 | み、概要や要点 | の習慣を理解し |
| | | | 考える。 | | 持ち,積極的に | すことができ | をとらえること | ている。 |
| | | | | | 聞いたり読んだ | る。 | ができる。 | 場所を説明する |
| | | | [言語材料] | | りしている。 | 場所について | フィンランドに | ための表現を理 |
| | | | 比較表現 | | グループワーク | 話したり書い | おける人と自然 | 解している。 |

| | | 説明する | | 応じている。 間がいる。 でいる。 でいる。 でないる。 がないる。 がないる。 がないる。 がないる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 が | きる。 内容を整理し、 パンフレット に必要な分量 で書くことが できる。 | 正しく読み取ることができる。 | での基本的な知識を身につけている。 |
|---|------------|--|----|---|--|----------------|--------------------|
| 9 | I | [晒牡内索] | 第 | ナバス切法符め | 怎 字社過去 彩 | ナバス切法位に | ナバス切法院の |
| 2 | Lesson 11 | [題材内容] | | すばる望遠鏡や | 仮定法過去形 | | すばる望遠鏡の |
| | | ハワイ島マウナケア山山頂にある世界最大規模の望遠鏡オばるよろれたは、不完なに悪なかは | | 科学者の宇宙に | を使って自分の節句につい | | 現状と宇宙にか |
| | Universe | の望遠鏡すばるとそれを使って宇宙に夢をかけ | | 対する思いにつ | | いて正しく読み | |
| | ハワイのすばる望遠鏡 | る日本の科学者たちの思いについて学ぶ。 | 期 | いて関心を持た。積極的に関 | て正確に表現できる。 | | いについて理解 |
| | | [言語材料] | 期 | ち、積極的に聞いたの誌しだり | できる。 | る。 | している。 |
| | | [言語材料] 仮定法過去 | 末考 | いたり読んだり | 写真や記事に | | |
| | | 似 | | している。 ペアワークやグ | ついて話そう とすることを | | 現するためにふさわしい表現を |
| | | [言語活動] | 査 | | • | | 理解している。 |
| | | 望む・願う | | 必要に応じて協 | | | 佐藤している。 仮定法過去につ |
| | | | | 力 しあってい | | 以ることがくさる。 | 似定伝過去にう いての基本的な |
| | | | | カし <i>あ</i> らくい る。 | がくさる。 写真や記事に | <i>`</i> ₀⁄ ∘ | 知識を身につけ |
| | | | | つ。 間違いを恐れず | ついて書こう | | ている。 |
| | | | | 自分の願いにつ | | | |
| | | | | | | | |

| 3 | Reading 2 The Kite | [題材内容] 仲良しのガマ君(Toad)とカエル君(Frog)のたこ 揚げに挑戦するストーリーを読み、場面や心情を 読み取る。 [言語活動] 登場人物の気持ちを考えながら音読する。 | 測などして読み 続ける。 間違うことを恋 | ができる。 | を読み取ること ができる。 文章の目的に応 じた速さで読む | る強勢やイント ネーションの違 いを理解してい |
|---|--------------------|---|----------------------------|-------|--|--|
| | 文法のまとめ 4 | [言語材料] 関係代名詞の働きと文の形 / 比較表現 /仮定法 過去 / 関係副詞: where / 分詞構文 | | | | 関係代名詞の働きと文の形 / 比較表現 /仮定法過去 /関係副詞:where / 分詞構文について理解している。 |

【課題・提出物等】

場所についての説明英文、比較表現を使った英文、観光者向けの英文パンフレット、自分の願いを説明する英文

◎準拠ワークブック (基礎編…各 Lesson の右ページ、標準編…各 Lesson の Let's Practice!)

【第3学期の評価方法】

- ①室内を巡回してペアワークやグループワークの取り組み状況を観察する。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) 場所を説明する(Lesson 9) / 感謝する表現(Lesson 9) / 家族を説明する(Lesson 10) / 生まれ育った場所を説明する(Lesson 10) / 自分の願いを表現する(Lesson 11) / 望む・願う表現(Lesson 11)
- ②ロールプレイで以下の表現が身についているかインタビューテストをする。(外国語表現の能力) 場所を説明する(Lesson 9) / 感謝する表現(Lesson 9) / 家族を説明する(Lesson 10) / 自分の願いを表現する(Lesson 11)
- ③本文の要約の音読を教員または生徒同士が評価する。(外国語表現の能力) 評価項目:取り組みの熱心さ、声の大きさ、発音の正確さなど
- ④課題で提出した英文及び発表を評価する。(外国語表現の能力) 生まれ育った場所についてのグループ発表(Lesson 10) / 観光者向けのパンフレット(Lesson 10) / 自分の願いについてのグループ発表(Lesson 11) / 自分の願いについての英文(Lesson 11)
- ⑤本文の内容について読んだり、聞いたりしたことを、筆記テストする。(外国語の理解の能力)
- ⑥下記のテーマの説明に用いられる語句や文法事項及び表現を理解しているか筆記テストをする。(言語や文化の知識・理解) 戦争の惨状や影響と移民(Lesson 9) / 人と自然の関係(Lesson 10) / 科学者と天体観測(Lesson 11)
- ⑦上記課題の内容や提出状況